

ぎふ★プロ

ぎふ未来★プロジェクト

< 講評者用資料 >

2020年1月26日（日）

@みんなの森 ぎふメディアコスモス  
かんがえるスタジオ / おどるスタジオ

【主催】岐阜市教育委員会  
【運営】認定NPO法人カタリバ

# メッセージ

本会は、「ぎふ未来☆プロジェクト」を通して得た「学び」を、参加者全員が共有するための場です。発表したり、聴いたり、互いに振り返りを共有する中で、今後に向けたヒントを得る機会としてください。

それゆえ、プロジェクトの成果、プランの壮大きさを比べる場ではありません。

「ぎふ未来☆プロジェクト」で活動してきた、あなただけが学んだドラマを語ってください。

派手な発表よりも、あなたの想い、実際に取り組んだからこそ見えてくる気づきを表現してください。

また、プロジェクトを聴く中での気づきも非常に重要になります。

講評者、観覧のみなさま含め、ぜひとも一緒にこの機会を楽しんでください。

## 本日のタイムテーブル

※任意参加 11:30 - 12:50 【中高生】発表準備@おどるスタジオ

12:30 - 13:00 開場/受付@かんがえるスタジオ

13:00 - 13:20 開会/オリエンテーション

13:20 - 13:25 移動/発表準備

13:25 - 14:40 【高校生】マイプロジェクト全員プレゼン

14:40 - 15:00 休憩/オリエンテーション/発表準備

15:00 - 15:25 【中学生】テーマプロジェクト全員プレゼン

15:25 - 15:40 テーマプロジェクト講評/【高校生】代表プレゼン説明/休憩

15:40 - 16:30 【高校生】マイプロジェクト代表プレゼン

16:30 - 16:45 講評/今日の振り返り

16:45 - 16:50 閉会

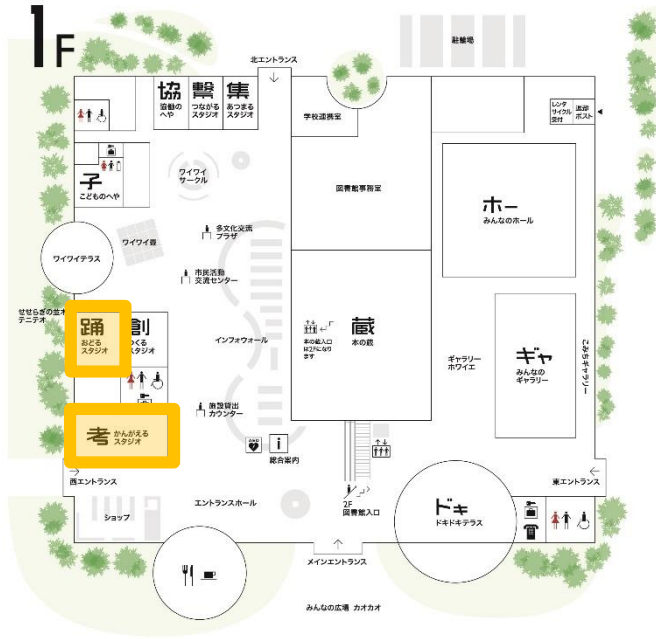
※※観覧のみなさまは解散となります※※

16:50 - 17:30 ぎふプロ解散式

## 注意事項

- ・ 体調が優れない場合は、すぐにスタッフにお声がけください
- ・ 会場では常に名札をおかけください
- ・ 携帯電話はマナーモード、会場内通話禁止
- ・ 式中・発表中の私語禁止
- ・ 非常時はスタッフの指示にしたがってください

# 会場MAP



## ■かんがえるスタジオ

- └メイン会場
- └マイプロジェクト全員プレゼン①②
- └テーマプロジェクト全員プレゼン①-⑦

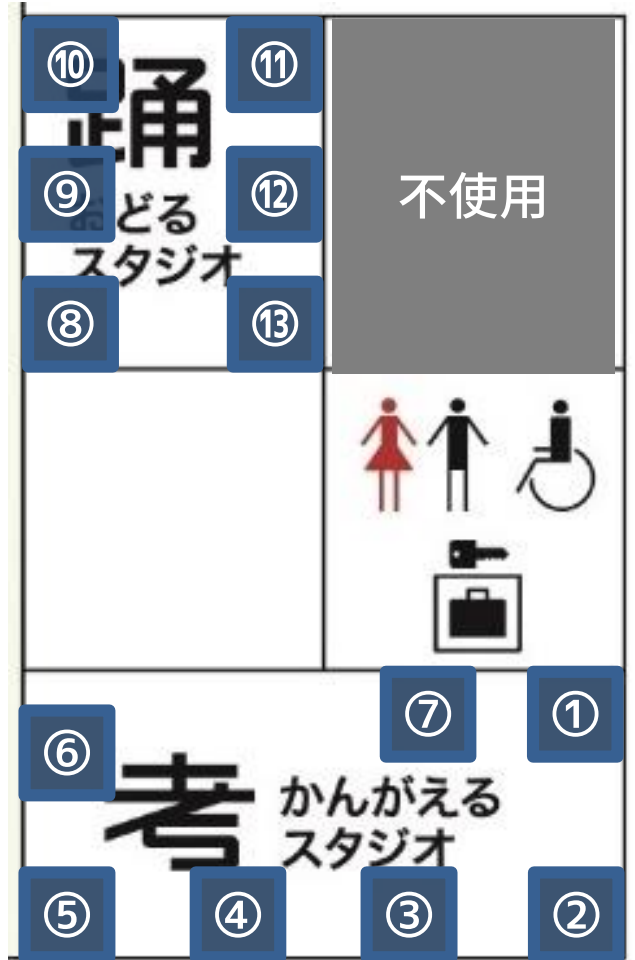
## ■おどるスタジオ

- └発表準備
- └マイプロジェクト全員プレゼン③④
- └テーマプロジェクト全員プレゼン⑧-⑬

## ■マイプロジェクト全員プレゼン時



## ■テーマプロジェクト全員プレゼン時



# 【中学生】テーマプロジェクト発表について

発表は以下の流れで行われます。13名が1人ずつ発表ブースにわかれ、一斉に発表をします！  
3分を過ぎて30秒が経つと、途中でも発表終了となってしまいますのでご注意ください。



※上記の流れを繰り返し、計2回発表をします！

## 発表ブース紹介 (p.3参照)

川原町チームは「川原町の魅力を伝え、集客することで地域を盛り上げる」ペーパーをチームで作成。  
柳ヶ瀬チームは個人で興味・関心をもとに紹介先を決定し、個別でペーパーを作成。

発表ブース	選択エリア	学校名	学年	ペーパーコンセプト 紹介テーマ
①	川原町	岐阜市立三輪中学校	中1	ラティスコ4 / 岐阜大仏を担当
②	柳ヶ瀬	岐阜市立長良中学校	中1	柳ヶ瀬を知らない人に向けたやながせ倉庫団地特集
③	柳ヶ瀬	岐阜市立岐阜清流中学校	中2	かわいい小物が好きな子に向けた柳ヶ瀬の今×昔
④	川原町	岐阜市立岩野田中学校	中2	緑水庵川原町店を担当
⑤	川原町	岐阜市立岐阜中央中学校	中2	庚申堂 / 文化屋を担当
⑥	柳ヶ瀬	岐阜市立岐阜中央中学校	中2	中学生に向けたみんなが知らないお店紹介
⑦	川原町	岐阜市立岩野田中学校	中2	食堂こよりを担当
⑧	柳ヶ瀬	岐阜市立岐阜中央中学校	中2	中学生に向けたかわいいもの特集
⑨	川原町	岐阜市立厚見中学校	中1	長良川てしごと町家 CASA / 長良川テパート湊町本店を担当
⑩	柳ヶ瀬	岐阜市立長森中学校	中1	中学生に向けた午前中に周れるオススメのお店
⑪	川原町	岐阜市立長森南中学校	中2	御菓子司 玉井屋本舗を担当
⑫	川原町	岐阜市立厚見中学校	中2	小原屋商店 / 岐阜漢隣堂 長崎屋本店を担当
⑬	柳ヶ瀬	岐阜大学教育学部附属中学校	中2	柳ヶ瀬の文房具特集

# 【高校生】マイプロジェクト発表の流れ

全員プレゼン 25 PJ

※4グループにわかれ、全プロジェクトが1回ずつ発表をします！  
※各グループから1プロジェクトが、代表プレゼンにて  
会場全体の前で発表し、参加している全員に学びを共有します！

## <全員プレゼン講評者>

- |   |   |          |
|---|---|----------|
| ① | ブラザー工業株式会社 CSR&コミュニケーション部SDGs/ESG担当 副参事 | 谷口 利典 さん |
| ② | 株式会社オカムラ 中部支社 マーケティング課 セールスプロモーションセンター  | 河田 佳美 さん |
|   | 柳ヶ瀬商店街 青年部部長                            | 水野 琢朗 さん |
| ③ | 株式会社リトルクリエイティブセンター デザイナー                | 臼井 南風 さん |
|   | 岐阜市役所企画部総合政策課 政策担当グループ                  | 杉本 昭一 さん |
| ④ | 日進市にぎわい交流館 館長                           | 白石 美咲 さん |

代表プレゼン 4 PJ

## <代表プレゼン講評者>

- |                                |          |
|--------------------------------|----------|
| 岐阜市 市長                         | 柴橋 正直 さん |
| 認定NPO法人カタリバ 代表理事               | 今村 久美 さん |
| 株式会社ミユキデザイン ミユキデザイン代表取締役       | 末永 三樹 さん |
| 柳ヶ瀬を楽しいまちにする株式会社 クリエイティブディレクター | 末永 三樹 さん |
| 岐阜市立図書館 館長                     | 吉成 信夫 さん |

## 発表について

発表は以下の流れで行われます。

5分を過ぎて30秒が経つと、途中でも発表終了となってしまいますのでご注意ください。

発表

5分

質疑応答

5分

感想記入  
(メッセージカード)

2分

## 代表プレゼン発表者決定方法

大前提として、成果発表会は発表の良し悪しを決める場ではありません。

ぎふプロにおける、それぞれの活動やそこから得た学びをみんなで共有し、みんなで学び合うための場です。

代表プレゼン発表者は、高校生のみなさんの投票で決まります。講評者やファシリテーターの票も含まれます。

代表プレゼンでは「実践からの学びが最もあると感じたプロジェクト」に学びを共有してもらいます！

高校生  
1PJにつき1票  
※自分たちのPJは投票不可



ブースファシリテーター



講評者

# プロジェクト & 講評者紹介 (グループ①)

## 講評者

ブラザー工業株式会社 CSR&コミュニケーション部  
SDGs/ESG担当 副参事

谷口 利典 さん

## ファシリテーター みきてい (加藤 美季 さん)

発表順	普段のグループ	学校名	学年	プロジェクト概要
1	E	岐阜県立岐南工業高等学校	高1	「屋根神様を知ってもらおう」という思いを中心に、知ってもらうためのイベントを実施する予定。川原町に岐阜で唯一の「屋根に乗ってる屋根神様」がいるので、それをアピールする。
2	B	岐阜県立加納高等学校	高1	手書きで高校生目線のサンビルのチラシを作成し、岐阜プロのメンバー、SNSグループなどに発信予定。実際にサンビルの見学も実施。
3	E	岐阜県立岐阜高等学校	高2	多くの人に地球温暖化についてもっと知ってもらい、地球温暖化を防ぐためにできることを紹介することで、誰もが環境を意識して行動するような「環境に優しい岐阜市」を実現する。
4	E	岐阜県立羽島北高等学校	高1	今の若い世代の人が岐阜から出てしまうことを防ぐために、岐阜の高校生に岐阜の街の良さを知ってもらおう。高校生を対象に、柳ヶ瀬商店街での写真ツアーを開催。
5	D	岐阜県立加納高等学校	高1	勉強に集中して取り組むため、効率よく勉強をするための方法を検討。
6	F	私立鶯谷高等学校	高3	ブランドを立ち上げ、自身が作成するコラボ商品を販売する。

# プロジェクト & 講評者紹介 (グループ②)

## 講評者

株式会社オカムラ 中部支社 マーケティング課  
セールスプロモーションセンター

柳ヶ瀬商店街 青年部部長

河田 佳美 さん

水野 琢朗 さん

## ファシリテーター あられちゃん (松岡 花純 さん)

発表順	普段のグループ	学校名	学年	プロジェクト概要
1	D	岐阜県立加納高等学校	高1	自身が入っている部活動がよりよくなるために、練習メニュー等を検討。
2	A	岐阜県立加納高等学校	高1	柳ヶ瀬の魅力を発信をするためのSNSアカウントを作成し、発信する。実際に柳ヶ瀬エリアのお店を訪問し、取材や撮影を実施。
3	D	岐阜県立加納高等学校	高1	テレビで岐阜についてのマイナスなイメージが発信されており、「岐阜、楽しそうじゃん！」と思わせたい。また、皆で動けたら楽しい、嵐のモニターがシンプルに好きだ、という思いから、ぎふプロ参加者でダンスの動画撮影を実施予定。
4	F	岐阜県立加納高等学校	高1	屋内で子どもが遊べるスペースが少ないことに問題意識を持ち、みんなが楽しめる施設をつくるために地元施設のリサーチを実施。
5	B	岐阜県立岐南工業高等学校	高1	通学路で歩きたばこをしている人に憤りを感じた。JR付近は条例で禁止されていることを知り、通学路も禁止区域に入れてもらうために、署名を集めたいと検討中。
6	F	岐阜県立加納高等学校	高1	市内の和菓子や和菓子屋さんについて調査し、冊子を作成、ぎふプロに参加しているメンバーに配布した。また、中青の和室にて、中高生や大学生を対象にお茶会を開催。

# プロジェクト & 講評者紹介 (グループ③)

## 講評者

株式会社リトルクリエイティブセンター  
デザイナー

岐阜市役所企画部総合政策課  
政策担当グループ

臼井 南風 さん

杉本 昭一 さん

## ファシリテーター ひなこ (鈴木 日菜子 さん)

発表順	普段のグループ	学校名	学年	プロジェクト概要
1	B	岐阜県立加納高等学校	高1	自転車とぶつかりそうになって怖さを感じた一方、実際に自分たちも怖さを与えてしまったこともあり、ルールについてあいまいな部分があることに気付いた。みんなにルールを知ってもらうために、警察署にヒアリングを実施し、チラシを作成予定。
2	F	岐阜県立加納高等学校	高1	買い物難民を助けるため、高校生でもできるリアカーまたは自転車、一輪等で小規模移動販売を実施予定。市内で実際に移動販売をされている方にヒアリングを実施。
3	A	私立聖マリア女学院高等学校	高2	男性が育児、女性が仕事でも違和感のない社会を実現するために、母校の小学校にリーフレットを配布予定。また、岐阜県の働く親さんが相談しやすい環境をつくるため、インターネットや関連施設で資料を貰うなどの調査、岐阜県議会議員へのインタビュー等により、現状を学んでいる。
4	C	岐阜県立羽島北高等学校	高1	書道の魅力を伝え、書道に取り組む子どもを増やしたいという思いから、イベントを実施予定。色紙サイズの和紙に文字を書き、飾り付けてプレゼントする。試作品を作成中。
5	A	岐阜県立加納高等学校	高1	自身が所属する部活動を中心に、いかにモチベーションを保ちながら、活動ができるかを考える。自身の生活を通じて実験中。
6	B	私立岐阜東高等学校	高2	グローバルな人材を育てるために、アクティブラーニングを採り入れた授業を企画。市内の中学校で授業を実施。また小学校や高校での授業実施を企画中。



# プロジェクト & 講評者紹介 (グループ④)

## 講評者

日進市にぎわい交流館 館長

白石 美咲 さん

## ファシリテーター

さやねえ (大倉野 彩花 さん)

発表順	普段のグループ	学校名	学年	プロジェクト概要
1	A	岐阜県立加納高等学校	高1	料理ができる男子はカッコいい、そんな憧れから始まったプロジェクト。家族、友達、恋人。身近な人に料理を作ることで笑顔になって欲しい、幸せにしたいという想いを持って、数回にわたり料理を実施。
2	D	岐阜県立加納高等学校	高1	長良川薪能の認知度を向上するために、ワークショップを実施。実際に能を習っていることを生かして、小学生や中学生を始めとした、若者に知ってもらおうべく活動。
3	C	岐阜県立城北高等学校	高2	岐阜の特産物を使った料理を広めることで、子どもたちや他県の人に岐阜への興味・関心を持ってもらう。そのためにまずは、特産物を使ったお弁当レシピをまとめ、ぎふプロ参加者に試してもらおうように呼びかけた。
4	D	岐阜県立岐阜商業高等学校 岐阜県立羽島北高等学校	高1	柳ヶ瀬に対するマイナスなイメージをプラスに変えるために、若者を対象とした柳ヶ瀬での古着ファッションショー開催を計画中。現在は、SNSを活用して同じ思いの仲間を探している。
5	C	岐阜県立岐山高等学校 岐阜県立羽島北高等学校	高1	高齢者がスマホを使いこなし、よりよいコミュニケーションや暮らしを実現できることを目指すイベント開催を企画した。
6	F	N高等学校	高1	自身が大好きな和傘の魅力を、より多くの人に知ってもらうために、地元NPOと協力して活動予定。

## 企画全体について

●「ぎふ未来☆プロジェクト」全体スケジュール／各回テーマ ※原則、参加者は全日程への出席が必須

	プランニング WS①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	成果発表会 ⑨
日時	2019/10/19 (土) 13:00-18:00	2019/10/27 (日) 13:30-17:30	2019/11/24 (日) 13:30-17:30	2019/11/30 (土) 13:30-17:30	2019/12/8 (日) 13:30-17:30	2019/12/14 (土) 13:30-17:30	2020/1/11 (土) 13:30-17:30	2020/1/18 (土) 13:30-17:30	2020/1/26 (日) 13:00-18:00
	参加必須		参加必須		参加必須		参加必須		参加必須
マイプロジェクト(高校生)	アイデア出し 興味関心をもとに、実現したいことを考える 	現地調査準備 実践アイデアを仮決定し、現地調査の準備を行なう 	実践アイデア決定 現地調査結果を振り返り、実践アイデアを確定 	活動計画策定 期間中の計画を策定し、実践に向けた調査を実施 	中間発表 他者からの意見をもらう 	実践&BU 実践会を実施しフィードバックをもらう 	実践&BU 実践会を実施しフィードバックをもらう 	発表準備 活動を振り返り、発表資料の準備を行なう 	発表 学び・気づきを得る 自信を得る 今後への意欲・興味・関心を言語化する 
テーマプロジェクト(中学生)	テーマ決定 興味関心をもとにテーマを決定 	チーム結成／予備調査 チーム内チームを結成し、現地予備調査を行なう 	企画会議 企画会議でコンセプトを検討し調査準備をする 	現地調査 紹介したい対象の現地調査実施 		制作進行 コンテンツ制作を進行する 	ペーパー完成 コンテンツ制作を完了する 	お礼&紹介ツアー実施／発表準備 取材先へ完成報告・お礼訪問 大学生ゲストに紹介する 	

## 参加申込み中高生

■合計人数：63名

- ・高校生：53名・24プロジェクト
- ・中学生：14名

※高校生は参加せざるの辞退、PJ分割等で46名・25プロジェクトに(1/23現在)  
※中学生は予定がつかずの途中辞退で13名に(1/23現在)

●高校内訳

- ・岐阜市内：10校
  - 一市内公立：7校
  - 一市内私立：3校
- ・市外私立：1校
- ・通信制：1校

●中学生内訳

- 岐阜市内：9校
  - 一国立：1校
  - 一公立：8校

初めて企画をするという高校生から、すでに企画の種を持っていた高校生までいます。

その層の高校生は様々な分野でプロジェクト内容を検討しています。

詳細は別紙参照。

No.	所属	人数	PJ数	学年		
				1	2	3
1	岐阜県立加納高等学校 ※5名3PJ辞退	27	14	27		
2	岐阜県立岐山高等学校 ※羽島北の生徒と合同チームが1PJ	1	0.5	1		
3	岐阜県立岐南工業高等学校	7	2	7		
4	岐阜県立岐阜高等学校	1	1		1	
5	岐阜県立岐阜商業高等学校 ※羽島北の生徒と合同チームが1PJ	3	0.5	3		
6	岐阜県立岐阜城北高等学校	3	1		3	
7	岐阜県立羽島北高等学校 ※岐山の生徒と合同チームが1PJ ※岐阜商業の生徒と合同チームが1PJ	5	3	5		
8	N高等学校(通信コース)	1	1	1		
9	鶯谷高等学校	1	1			1
10	岐阜東高等学校 ※1名1PJ辞退	2	2		1	1
11	聖マリア女学院高等学校	1	1		1	
12	ノートルダム女学院高等学校 ※1名1PJ辞退	1	1	1		
13	岐阜大学教育学部附属中学校	1			1	
14	岐阜市立厚見中学校	2	1	1		
15	岐阜市立岩野田中学校	2			2	
16	岐阜市立岐阜清流中学校	1			1	
17	岐阜市立岐阜中央中学校	3			3	
18	岐阜市立長森中学校	1		1		
19	岐阜市立長森南中学校	1			1	
20	岐阜市立長良中学校	1		1		
21	岐阜市立三輪中学校	2		2		
	合計	67	30	49	14	2

担当グループから「実践からの学びが最もあると感じたプロジェクト」を1プロジェクト、代表プレゼンに選出していただきます。その際、同じグループの高校生／ファシリテーターによる投票をご参考くださいませ。  
代表プレゼン選出プロジェクトが決定しましたら、①あつまるスタジオ内、弊会 伊藤へ共有、  
②messengerグループ「1/26ぎふプロ全員プレゼン講評者」にて共有いただきますようお願いいたします。

高校生（1PJにつき1票）  
※自分たちのPJは投票不可



ブースファシリテーター  
1人1票



講評者  
投票を参考に、代表を決定

※ご参考：全国高校生マイプロジェクトアワード2019 評価基準

アクション【活動実践】	成功・失敗にかかわらず、アイデアを行動へ移してきたか
オーナーシップ【主体性】	<ul style="list-style-type: none"> <li>誰かにやらされるのではなく、自ら意志を持って挑戦してきたか</li> <li>考えたり調べたりするだけにとどまらず、粘り強く行動してきたか</li> </ul>
コ・クリエーション【協働性】	<ul style="list-style-type: none"> <li>多様な人たちと対話し、協力しながら取り組んできたか</li> <li>独りよがりではなく周囲に好影響を与え、価値を創りだしてきたか</li> </ul>
ラーニング【探究性】	<ul style="list-style-type: none"> <li>実現したい未来に向け、問いや仮説を深め続けてきたか</li> <li>プロジェクトを通じて成長し、学びを次へ活かそうとしているか</li> </ul>

■プロジェクト名／発表者名：

◎メモ

■プロジェクト名／発表者名：

◎メモ

■プロジェクト名／発表者名：

◎メモ

# 全員プレゼン時メモ

全員プレゼン

担当グループから「実践からの学びが最もあったと感じたプロジェクト」を1プロジェクト、代表プレゼンに選出させていただきます。その際、同じグループの高校生／ファシリテーターによる投票をご参考くださいませ。  
代表プレゼン選出プロジェクトが決定しましたら、①あつまるスタジオ内、弊会 伊藤へ共有、  
②messengerグループ「1/26ぎふプロ全員プレゼン講評者」にて共有いただきますようお願いいたします。

高校生（1PJにつき1票）  
※自分たちのPJは投票不可



ブースファシリテーター  
1人1票



講評者  
投票を参考に、代表を決定

※ご参考：全国高校生マイプロジェクトアワード2019 評価基準

アクション【活動実践】	成功・失敗にかかわらず、アイデアを行動へ移してきたか
オーナーシップ【主体性】	・誰かにやらされるのではなく、自ら意志を持って挑戦してきたか ・考えたり調べたりするだけにとどまらず、粘り強く行動してきたか
コ・クリエーション【協働性】	・多様な人たちと対話し、協力しながら取り組んできたか ・独りよがりではなく周囲に好影響を与え、価値を創りだしてきたか
ラーニング【探究性】	・実現したい未来に向け、問いや仮説を深め続けてきたか ・プロジェクトを通じて成長し、学びを次へ活かそうとしているか

■プロジェクト名／発表者名：

◎メモ

■プロジェクト名／発表者名：

◎メモ

■プロジェクト名／発表者名：

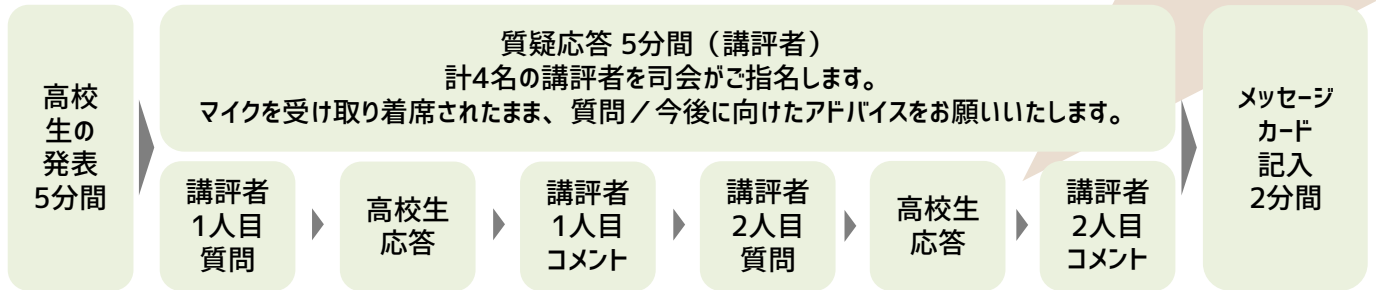
◎メモ

全員プレゼン4グループから「実践からの学びが最もあると感じたプロジェクト」が1プロジェクトずつ選出され、代表プレゼンにて発表（学びの共有）を行います。発表者が今後につながるヒントを得られる場となるような質問やフィードバックをいただきますよう、お願いいたします。

※ご参考：質疑応答／講評時の観点

- ①活動を通じた高校生の気づき・教訓を引き出す質問／コメント
- ②プロジェクト活動に限らず、高校生の今後の展望を引き出す質問／コメント

< 質疑応答の手順 > ※下記を繰り返します



※質疑応答の人数や質問・激励の流れは、その場での状況によって変更する可能性があります

■プロジェクト名／発表者名：

◎メモ

■プロジェクト名／発表者名：

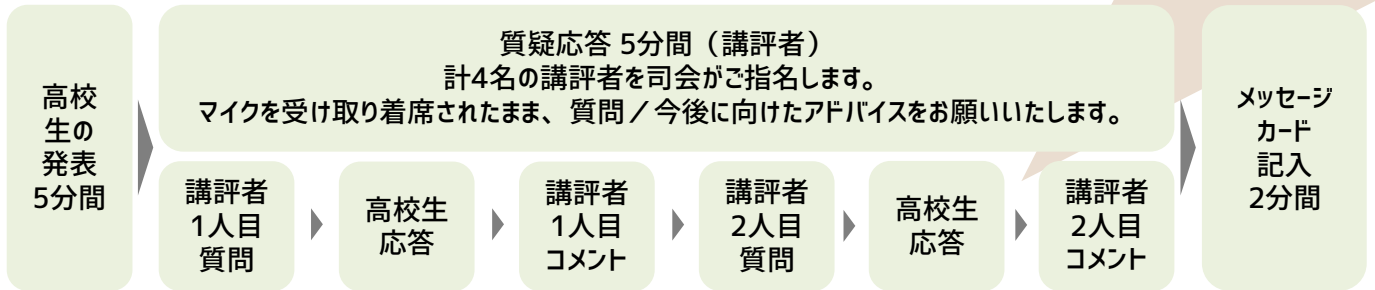
◎メモ

全員プレゼン4グループから「実践からの学びが最もあると感じたプロジェクト」が1プロジェクトずつ選出され、代表プレゼンにて発表（学びの共有）を行います。発表者が今後につながるヒントを得られる場となるような質問やフィードバックをいただきますよう、お願いいたします。

※ご参考：質疑応答／講評時の観点

- ①活動を通じた高校生の気づき・教訓を引き出す質問／コメント
- ②プロジェクト活動に限らず、高校生の今後の展望を引き出す質問／コメント

< 質疑応答の手順 > ※下記を繰り返します



※質疑応答の人数や質問・激励の流れは、その場での状況によって変更する可能性があります

■プロジェクト名／発表者名：

◎メモ

■プロジェクト名／発表者名：

◎メモ



